

データ集

環境(ダイセキ)

▼ ISO14001内部監査の結果

2024年10月現在

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
内部監査回数(回)	1	1	1	1	1
実施事業所数	6	6	6	6	7
軽微な不適合事項の数(件)	2	3	3	0	0
内部監査員数(名) ^{※1}	74	82	86	96	104
内部監査員数(名) ^{※2}	45	50	54	62	64

※1 社内の講習を受けた累計の監査員数

※2 社外の内部監査員養成講習2日間コースの累計の受講者数

▼ ISO14001外部審査の結果

(件)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
改善指摘事項の数	0	0	0	0	0

▼ 臭気・粉じんに関する苦情件数

(件)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
苦情件数	0	0	1	1	0

▼ エネルギー使用量とCO₂排出量データ(2023年度)

各事業所の各種燃料及び電気使用量とそれに伴い発生したCO₂排出量を記載

事業所	都市ガス使用量 (千m ³)	プロパンガス使用量		軽油使用量 (kL)	ガソリン 使用量(kL)	灯油使用量 (kL)	重油使用量 (kL)	重機用燃料 使用量(kL)	電気使用量 ^{※3} (MWh)	再エネ電気 使用量 (MWh)	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)
		(千m ³)	(t)								
名古屋事業所	1,012	0.5	310	962	60	—	1,406 ^{※4}	—	4,722	3,343	12,179
北陸事業所	—	0.2	31	737	35	1	199	—	1,994	1,012	3,665
関西事業所	244	<0.1	—	637	39	0.4	—	—	2,734	1,935	3,442
九州事業所	<0.1	0.4	—	780	30	2	243	—	1,155	817	3,334
関東事業所	428	0.4	—	856	63	—	—	—	2,009	1,422	4,048
千葉事業所	—	<0.1	—	136	11	16	—	10	93	65	477
広島事業所 ^{※5}	—	<0.1	—	—	—	—	—	—	7	5	4

※3 非再生可能エネルギー由来の電気使用量

※4 名古屋事業所にて使用した重油は事業所内で製造した再生重油(B重油相当)

※5 広島事業所は2024年3月に開設しており、2023年度のエネルギー使用量は開設準備に伴うもの。

▼ 水質データ(2023年度)

事業所	pH		BOD(mg/L)		SS(mg/L)		n-hex(mg/L)	
	基準値	平均	基準値	平均	基準値	平均	基準値	平均
名古屋事業所	5.0越え9.0未満	8.2	160以下	3.1	200以下	16	5.0以下	1
北陸事業所	5.8越え8.6未満	7.1	(日間平均)30以上 (最大)40以下	2.8	(日間平均)70以上 (最大)90以下	4.4	5.0以下	0.3
関西事業所	5.0越え9.0未満	7.6	600以下	43	600以下	38	5.0以下	<1
九州事業所	5.0越え9.0未満	7.7	600以下	22	600以下	28	5.0以下	<1
関東事業所	5.7越え8.7未満	7.6	300以下	32	300以下	27	5.0以下	<0.5
千葉事業所 ^{※6}	5.8越え8.6未満	—	20以下	—	40以下	—	鉱物油3以下、動植物油5以下	—

※6 千葉事業所は、雨水以外は排出しておらず排水量30m³/日未満のため千葉県の排水基準が適用されないため、水質測定は実施していない。基準値は参考値として千葉県の排水量30m³/日以上 of 事業所に適用される値を記載(pH以外の項目は千葉事業所が該当する千葉県の第1種水域への排出基準値を記載)

▼ 公共水域への年間排出量と放流水平均濃度(ダイセキ 北陸事業所)

対象物質	年間排出量(kg)					2023年度の放流水濃度	
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	排水基準(mg/L)	平均濃度(mg/L)
銅	140	140	71	110	72	3	0.4
亜鉛	76	35	34	70	44	2	0.2
マンガン	52	30	4	29	20	10	0.1
フッ素	1,200	790	530	690	480	8	2.4
ホウ素	510	440	370	450	260	10	1.3
総クロム	0	1.3	0.7	0	1.7	2	0.01
六価クロム	0	0.9	0	0	1	0.5	0.01
1,4-ジオキサン	1.7	1.6	1.8	2.2	3.2	0.5	0.02
ベンゼン	0	0	0	0	0	0.1	<0.001

▼ 大気汚染物質データ(2023年度)

事業所	ばい煙発生施設の 種類	SOx(Nm ³ /h)		NOx(ppm)		ばいじん(g/Nm ³)	
		基準値	実績	基準値	実績	基準値	実績
名古屋事業所	小型ボイラーNo.1	燃料に都市ガス使用のため測定義務なし		150	22	0.050	<0.001
	小型ボイラーNo.2				29		<0.001
	小型ボイラーNo.3				33		<0.001
	乾燥機	0.678	0.010	230	53	0.100	0.007
	小型ボイラー	燃料にプロパンガス使用のため測定義務なし		150	75	0.050	<0.002
小型ボイラー	75						
北陸事業所	ボイラー	3.18	0.860	180	75	0.300	0.023
関西事業所	小型ボイラー	燃料に都市ガス使用のため測定義務なし		150	28	0.050	<0.001
九州事業所	小型ボイラーNo.1	0.090	0.016	180	62	0.050	<0.010
	小型ボイラーNo.2	0.090	0.020		73		<0.010
	小型ボイラーNo.3	0.060	0.009		76		<0.010
関東事業所	小型ボイラーNo.1	1.010	<0.002	180	18	0.050	<0.001
	小型ボイラーNo.2		<0.002		19		<0.001
	小型ボイラーNo.3		<0.002		19		<0.001
	小型ボイラーNo.4		<0.002		19		<0.001
千葉事業所 ^{※7}	対象施設なし						

(注) 各事業所の小型ボイラーのNOx、ばいじんについては当分の間、排出基準が適用猶予されている。参考として各自治体のボイラーの基準値を記載
実績値は年2回の測定値の平均値を記載

※7 千葉事業所は「ばい煙発生施設」に該当しない簡易ボイラーを使用

人(ダイセキまたはダイセキグループ)

▼ 女性営業職人数(ダイセキ) (名)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
女性営業職人数	5	5	5	4	3

▼ 女性の総合職への転換人数(ダイセキ) (名)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
女性の総合職への転換人数	1	2	2	4	4

▼ ライフサポート倶楽部の延べ利用者数(ダイセキグループ) (名)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ライフサポート倶楽部の延べ利用者数	3,001	2,019	2,571	2,642	3,198

▼ 環境保全に関する資格等保有者数(ダイセキ) 2024年5月現在 計233名 (名)

資格名	取得人数	資格名	取得人数
特別管理産業廃棄物処分課程	29	エネルギー管理士	5
特別管理産業廃棄物収集運搬課程	36	2級ボイラー施工管理士	1
産業廃棄物中間処理施設技術管理者	28	ダイオキシン類関係公害防止管理者	2
特別管理産業廃棄物管理責任者講習	27	水質関係公害防止管理者	55
環境計量士(濃度)	15	大気関係公害防止管理者	9
環境計量士(騒音・振動)	2	産業廃棄物適正管理能力検定	24

▼ 安全確保に関する資格等保有者数(ダイセキ) 2024年5月現在 計3,350名 (名)

資格名	取得人数	資格名	取得人数
危険物取扱者甲種	72	乾燥設備作業主任者	23
危険物取扱者乙種4類	565	フォークリフト運転技能講習	467
第一種衛生管理者	33	クレーン・デリック運転士	13
有機溶剤作業主任者技能講習	171	クレーンに関する講習・教育受講者	212
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	310	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	459
フルハーネス型墜落制止用器具使用作業の業務に係る特別教育受講者	344	車両系建設機械運転	166
職長・安全衛生責任者教育修了者	107	玉掛技能講習	238
職長等監督者教育修了者	140	KYTトレーナー	3
化学物質管理者専門的講習	5	保護具着用管理責任者教育	6
はい作業主任者技能講習	16		

地域社会(ダイセキ)

▼ 地方公共団体や自治会、漁業協同組合などとの協定

- ・名古屋事業所:名古屋市港区船見町^{※8}
- ・北陸事業所:白山市、白山市相川新町、村井新町^{※8}
- ・関西事業所:明石市、明石市二見町^{※8※9}、加古郡播磨町^{※8}
- ・関東事業所:佐野市、佐野市黒袴町、佐野市西浦町^{※8}
- ・千葉事業所:袖ヶ浦市

※8 域内の自治会と締結

※9 関連漁業協同組合と締結